

広報 じょうめ

発行 五城目町役場 ☎0188 2100
秋田県五城目町上樋口字向川原
☎018-17 12ブロック2ロット
編集 文書広報課
印刷 湖東印刷所 ☎0188 2430
毎月 1日・15日発行 一部 35円



パレードを行い無火災を呼びかける

今年こそは無火災に

誓い新たに出初め式

消防団員など約三百五十人が参加

新春恒例の消防出初め式は、一月六日午前九時から、消防署員や消防団員など約三百五十人が参加して行われました。

消防団員たちは、消防署前で町長の観閲を受けた後、「火の用心」の横幕を先頭に、式典会場の広域体育館までパレードを行い、今年一年の無火災を呼びかけました。当日は青空が広がり、雪のない出初め式でしたが、気温は低く、団員たちのほく息が白くなるほどでした。

式典は、午前十時から広域体育館で行われました。加賀谷町長は式辞の中で「消防署員、団員のみならずは、消防の崇高な使命を達成するため、さらに訓練に励み、技術をみがき、特段のご奮闘を心から感謝します」と激励しました。また、小玉消防団長は「われわれ消防人が、地域社会の要請にこたえ、堅実に前進してゆくためには、さらに各位のたゆまぬ努力が要望されます」と訓辞しました。

最後に、畑沢副団長が「町民の生命、身体、財産を保護するため、なお一層精励します」と宣誓し、無火災の誓いを新たにしました。

火の取り扱いには十分注意して

昨年、町内で建物火災が三件発生し、七棟が全半焼しています。これにより一人が死亡し、七千九百五十万円の貴重な財産が灰になりました。出火原因は、ちよとした油断となっていますので、火の取り扱いには十分注意が必要です。

まだ寒い日が続きます。家庭暖房の主力はストーブです。ストーブは、わたしたちに「ぬくもり」を与えると同時に、財産や生命を奪う危険性も秘めています。使用するときは、次の点に気をつけてください。

- ① 取り扱い上の注意事項など、説明書をよく読む。
- ② 周囲は常に整頓し、燃えやすいものを置かない。
- ③ 部屋の出入口や通路などで使わない。
- ④ 近くに洗濯物を干したりしない。
- ⑤ ベンジン、ヘアスプレーなど揮発性のものをそばで使わない。
- ⑥ 火をつけたまま持ち運ばない。
- ⑦ 外出するとき、寝るときは必ず火を消す。
- ⑧ 石油ストーブの燃料は、必ず火を消してから補給する。

消防出初め式

6団体と125人を表彰

一月六日の消防出初め式では、防火・消火活動に協力、あるいは功績のあった六団体と百二十五人に、感謝状や表彰状が贈られました。今回は、恋地婦人消防隊の三隊員も表彰されました。

被表彰者を代表して、第十二分団団長の工藤安太郎さんは「この感激を契機として、消防任務の遂行に専念し、要望にこたえる覚悟であります」と謝辞を述べました。

▽県知事表彰

・有功章

- 12分団 分団長 工藤安太郎
- 1分団 〃 栗山幸太郎
- 7分団 〃 佐々木賢一郎
- 5分団 副分団長 佐々木鉄夫
- 13分団 〃 伊藤新一郎
- 35年勤続章 部長 佐川 俊雄
- 4分団 〃 石川 良司
- 7分団 〃 伊藤 光雄
- 8分団 〃 嶋山 三郎
- 12分団 〃 工藤安太郎
- 30年勤続章 部長 佐々木与雄吉
- 4分団 〃 原田源太郎
- 8分団 〃 分団長 工藤 鉄雄
- 10分団 〃 〃
- 25年勤続章 〃
- 7分団 〃



被表彰者を代表して謝辞を述べる工藤さん

・20年勤続章

- 班長 石川 満
- 団員 山崎 和男
- 班長 小玉 誠一
- 班長 沢田石三雄
- 班長 沢田石養治郎

・功勞章

- 班長 石川 良司
- 班長 石川 満
- 班長 山崎 和男
- 班長 小玉 誠一
- 班長 沢田石三雄
- 班長 沢田石養治郎

・15年勤続章

- 班長 一関 鐘一
- 班長 山崎 吉郎
- 班長 石井 一郎
- 班長 佐々木久米雄

・3分団

- 班長 一関 鐘一
- 班長 山崎 吉郎
- 班長 石井 一郎
- 班長 佐々木久米雄

・7分団

- 班長 石川 良司
- 班長 石川 満
- 班長 山崎 和男
- 班長 小玉 誠一
- 班長 沢田石三雄
- 班長 沢田石養治郎

・功勞章

- 班長 石川 良司
- 班長 石川 満
- 班長 山崎 和男
- 班長 小玉 誠一
- 班長 沢田石三雄
- 班長 沢田石養治郎

・15年勤続章

- 班長 一関 鐘一
- 班長 山崎 吉郎
- 班長 石井 一郎
- 班長 佐々木久米雄

・3分団

- 班長 一関 鐘一
- 班長 山崎 吉郎
- 班長 石井 一郎
- 班長 佐々木久米雄

・7分団

- 班長 石川 良司
- 班長 石川 満
- 班長 山崎 和男
- 班長 小玉 誠一
- 班長 沢田石三雄
- 班長 沢田石養治郎

・功勞章

- 班長 石川 良司
- 班長 石川 満
- 班長 山崎 和男
- 班長 小玉 誠一
- 班長 沢田石三雄
- 班長 沢田石養治郎

・15年勤続章

- 班長 一関 鐘一
- 班長 山崎 吉郎
- 班長 石井 一郎
- 班長 佐々木久米雄

・3分団

- 班長 一関 鐘一
- 班長 山崎 吉郎
- 班長 石井 一郎
- 班長 佐々木久米雄

・7分団

- 班長 石川 良司
- 班長 石川 満
- 班長 山崎 和男
- 班長 小玉 誠一
- 班長 沢田石三雄
- 班長 沢田石養治郎

・功勞章

- 班長 石川 良司
- 班長 石川 満
- 班長 山崎 和男
- 班長 小玉 誠一
- 班長 沢田石三雄
- 班長 沢田石養治郎

・15年勤続章

- 班長 一関 鐘一
- 班長 山崎 吉郎
- 班長 石井 一郎
- 班長 佐々木久米雄

・3分団

- 班長 一関 鐘一
- 班長 山崎 吉郎
- 班長 石井 一郎
- 班長 佐々木久米雄

・7分団

- 班長 石川 良司
- 班長 石川 満
- 班長 山崎 和男
- 班長 小玉 誠一
- 班長 沢田石三雄
- 班長 沢田石養治郎

・功勞章

- 班長 石川 良司
- 班長 石川 満
- 班長 山崎 和男
- 班長 小玉 誠一
- 班長 沢田石三雄
- 班長 沢田石養治郎

▽県消防協会長表彰

- 前5分団 副分団長 石井 貞孝
- 6分団 〃 佐藤 国松
- 7分団 〃 佐々木政吉
- 功勞章 〃
- 7分団 〃 石川 良司
- 8分団 〃 石川 満
- 9分団 〃 山崎 和男
- 10分団 〃 小玉 誠一
- 11分団 〃 沢田石三雄
- 12分団 〃 沢田石養治郎
- 13分団 〃 〃
- 14分団 〃 〃
- 15分団 〃 〃
- 16分団 〃 〃
- 17分団 〃 〃
- 18分団 〃 〃
- 19分団 〃 〃
- 20分団 〃 〃
- 21分団 〃 〃
- 22分団 〃 〃
- 23分団 〃 〃
- 24分団 〃 〃
- 25分団 〃 〃
- 26分団 〃 〃
- 27分団 〃 〃
- 28分団 〃 〃
- 29分団 〃 〃
- 30分団 〃 〃
- 31分団 〃 〃
- 32分団 〃 〃
- 33分団 〃 〃
- 34分団 〃 〃
- 35分団 〃 〃
- 36分団 〃 〃
- 37分団 〃 〃
- 38分団 〃 〃
- 39分団 〃 〃
- 40分団 〃 〃
- 41分団 〃 〃
- 42分団 〃 〃
- 43分団 〃 〃
- 44分団 〃 〃
- 45分団 〃 〃
- 46分団 〃 〃
- 47分団 〃 〃
- 48分団 〃 〃
- 49分団 〃 〃
- 50分団 〃 〃
- 51分団 〃 〃
- 52分団 〃 〃
- 53分団 〃 〃
- 54分団 〃 〃
- 55分団 〃 〃
- 56分団 〃 〃
- 57分団 〃 〃
- 58分団 〃 〃
- 59分団 〃 〃
- 60分団 〃 〃
- 61分団 〃 〃
- 62分団 〃 〃
- 63分団 〃 〃
- 64分団 〃 〃
- 65分団 〃 〃
- 66分団 〃 〃
- 67分団 〃 〃
- 68分団 〃 〃
- 69分団 〃 〃
- 70分団 〃 〃
- 71分団 〃 〃
- 72分団 〃 〃
- 73分団 〃 〃
- 74分団 〃 〃
- 75分団 〃 〃
- 76分団 〃 〃
- 77分団 〃 〃
- 78分団 〃 〃
- 79分団 〃 〃
- 80分団 〃 〃
- 81分団 〃 〃
- 82分団 〃 〃
- 83分団 〃 〃
- 84分団 〃 〃
- 85分団 〃 〃
- 86分団 〃 〃
- 87分団 〃 〃
- 88分団 〃 〃
- 89分団 〃 〃
- 90分団 〃 〃
- 91分団 〃 〃
- 92分団 〃 〃
- 93分団 〃 〃
- 94分団 〃 〃
- 95分団 〃 〃
- 96分団 〃 〃
- 97分団 〃 〃
- 98分団 〃 〃
- 99分団 〃 〃
- 100分団 〃 〃
- 101分団 〃 〃
- 102分団 〃 〃
- 103分団 〃 〃
- 104分団 〃 〃
- 105分団 〃 〃
- 106分団 〃 〃
- 107分団 〃 〃
- 108分団 〃 〃
- 109分団 〃 〃
- 110分団 〃 〃
- 111分団 〃 〃
- 112分団 〃 〃
- 113分団 〃 〃
- 114分団 〃 〃
- 115分団 〃 〃
- 116分団 〃 〃
- 117分団 〃 〃
- 118分団 〃 〃
- 119分団 〃 〃
- 120分団 〃 〃
- 121分団 〃 〃
- 122分団 〃 〃
- 123分団 〃 〃
- 124分団 〃 〃
- 125分団 〃 〃

▽男鹿南秋支部長表彰

- 功勞章 〃
- 7分団 〃 石川 良司
- 8分団 〃 石川 満
- 9分団 〃 山崎 和男
- 10分団 〃 小玉 誠一
- 11分団 〃 沢田石三雄
- 12分団 〃 沢田石養治郎
- 13分団 〃 〃
- 14分団 〃 〃
- 15分団 〃 〃
- 16分団 〃 〃
- 17分団 〃 〃
- 18分団 〃 〃
- 19分団 〃 〃
- 20分団 〃 〃
- 21分団 〃 〃
- 22分団 〃 〃
- 23分団 〃 〃
- 24分団 〃 〃
- 25分団 〃 〃
- 26分団 〃 〃
- 27分団 〃 〃
- 28分団 〃 〃
- 29分団 〃 〃
- 30分団 〃 〃
- 31分団 〃 〃
- 32分団 〃 〃
- 33分団 〃 〃
- 34分団 〃 〃
- 35分団 〃 〃
- 36分団 〃 〃
- 37分団 〃 〃
- 38分団 〃 〃
- 39分団 〃 〃
- 40分団 〃 〃
- 41分団 〃 〃
- 42分団 〃 〃
- 43分団 〃 〃
- 44分団 〃 〃
- 45分団 〃 〃
- 46分団 〃 〃
- 47分団 〃 〃
- 48分団 〃 〃
- 49分団 〃 〃
- 50分団 〃 〃
- 51分団 〃 〃
- 52分団 〃 〃
- 53分団 〃 〃
- 54分団 〃 〃
- 55分団 〃 〃
- 56分団 〃 〃
- 57分団 〃 〃
- 58分団 〃 〃
- 59分団 〃 〃
- 60分団 〃 〃
- 61分団 〃 〃
- 62分団 〃 〃
- 63分団 〃 〃
- 64分団 〃 〃
- 65分団 〃 〃
- 66分団 〃 〃
- 67分団 〃 〃
- 68分団 〃 〃
- 69分団 〃 〃
- 70分団 〃 〃
- 71分団 〃 〃
- 72分団 〃 〃
- 73分団 〃 〃
- 74分団 〃 〃
- 75分団 〃 〃
- 76分団 〃 〃
- 77分団 〃 〃
- 78分団 〃 〃
- 79分団 〃 〃
- 80分団 〃 〃
- 81分団 〃 〃
- 82分団 〃 〃
- 83分団 〃 〃
- 84分団 〃 〃
- 85分団 〃 〃
- 86分団 〃 〃
- 87分団 〃 〃
- 88分団 〃 〃
- 89分団 〃 〃
- 90分団 〃 〃
- 91分団 〃 〃
- 92分団 〃 〃
- 93分団 〃 〃
- 94分団 〃 〃
- 95分団 〃 〃
- 96分団 〃 〃
- 97分団 〃 〃
- 98分団 〃 〃
- 99分団 〃 〃
- 100分団 〃 〃
- 101分団 〃 〃
- 102分団 〃 〃
- 103分団 〃 〃
- 104分団 〃 〃
- 105分団 〃 〃
- 106分団 〃 〃
- 107分団 〃 〃
- 108分団 〃 〃
- 109分団 〃 〃
- 110分団 〃 〃
- 111分団 〃 〃
- 112分団 〃 〃
- 113分団 〃 〃
- 114分団 〃 〃
- 115分団 〃 〃
- 116分団 〃 〃
- 117分団 〃 〃
- 118分団 〃 〃
- 119分団 〃 〃
- 120分団 〃 〃
- 121分団 〃 〃
- 122分団 〃 〃
- 123分団 〃 〃
- 124分団 〃 〃
- 125分団 〃 〃

▽優良団員

- 功勞章 〃
- 7分団 〃 石川 良司
- 8分団 〃 石川 満
- 9分団 〃 山崎 和男
- 10分団 〃 小玉 誠一
- 11分団 〃 沢田石三雄
- 12分団 〃 沢田石養治郎
- 13分団 〃 〃
- 14分団 〃 〃
- 15分団 〃 〃
- 16分団 〃 〃
- 17分団 〃 〃
- 18分団 〃 〃
- 19分団 〃 〃
- 20分団 〃 〃
- 21分団 〃 〃
- 22分団 〃 〃
- 23分団 〃 〃
- 24分団 〃 〃
- 25分団 〃 〃
- 26分団 〃 〃
- 27分団 〃 〃
- 28分団 〃 〃
- 29分団 〃 〃
- 30分団 〃 〃
- 31分団 〃 〃
- 32分団 〃 〃
- 33分団 〃 〃
- 34分団 〃 〃
- 35分団 〃 〃
- 36分団 〃 〃
- 37分団 〃 〃
- 38分団 〃 〃
- 39分団 〃 〃
- 40分団 〃 〃
- 41分団 〃 〃
- 42分団 〃 〃
- 43分団 〃 〃
- 44分団 〃 〃
- 45分団 〃 〃
- 46分団 〃 〃
- 47分団 〃 〃
- 48分団 〃 〃
- 49分団 〃 〃
- 50分団 〃 〃
- 51分団 〃 〃
- 52分団 〃 〃
- 53分団 〃 〃
- 54分団 〃 〃
- 55分団 〃 〃
- 56分団 〃 〃
- 57分団 〃 〃
- 58分団 〃 〃
- 59分団 〃 〃
- 60分団 〃 〃
- 61分団 〃 〃
- 62分団 〃 〃
- 63分団 〃 〃
- 64分団 〃 〃
- 65分団 〃 〃
- 66分団 〃 〃
- 67分団 〃 〃
- 68分団 〃 〃
- 69分団 〃 〃
- 70分団 〃 〃
- 71分団 〃 〃
- 72分団 〃 〃
- 73分団 〃 〃
- 74分団 〃 〃
- 75分団 〃 〃
- 76分団 〃 〃
- 77分団 〃 〃
- 78分団 〃 〃
- 79分団 〃 〃
- 80分団 〃 〃
- 81分団 〃 〃
- 82分団 〃 〃
- 83分団 〃 〃
- 84分団 〃 〃
- 85分団 〃 〃
- 86分団 〃 〃
- 87分団 〃 〃
- 88分団 〃 〃
- 89分団 〃 〃
- 90分団 〃 〃
- 91分団 〃 〃
- 92分団 〃 〃
- 93分団 〃 〃
- 94分団 〃 〃
- 95分団 〃 〃
- 96分団 〃 〃
- 97分団 〃 〃
- 98分団 〃 〃
- 99分団 〃 〃
- 100分団 〃 〃
- 101分団 〃 〃
- 102分団 〃 〃
- 103分団 〃 〃
- 104分団 〃 〃
- 105分団 〃 〃
- 106分団 〃 〃
- 107分団 〃 〃
- 108分団 〃 〃
- 109分団 〃 〃
- 110分団 〃 〃
- 111分団 〃 〃
- 112分団 〃 〃
- 113分団 〃 〃
- 114分団 〃 〃
- 115分団 〃 〃
- 116分団 〃 〃
- 117分団 〃 〃
- 118分団 〃 〃
- 119分団 〃 〃
- 120分団 〃 〃
- 121分団 〃 〃
- 122分団 〃 〃
- 123分団 〃 〃
- 124分団 〃 〃
- 125分団 〃 〃

五城目軍需の
草創と変遷

石井 金之助

五城目軍需の年譜

(3)

- 一九三三 大正十二 五城目指物組合総会、役員改選、組合長菅沢梅蔵。副組合長石井研次郎、会計栗山鉄之助。
- 一九三四 十月、第一回五城目物産品評会開催、町長宮田礼蔵。
- 一九三五 九月、桐たんす製作講習会。講師、東京市松本朝之助氏、二週間。
- 一九三六 十二月、五城目指物組合総会、役員改選、組合長菅沢梅蔵。
- 一九三七 十一月、秋田県工業品競技会・一等賞、石井金之助。
- 一九三八 旧五月五日、五城目指物組合では、矢場崎運動場で大運動会を催した。
- 一九三九 十月、組合員石井金之助は、県の委嘱をうけ山形県農業界を視察し、現況と販路開拓の要点を復命した。
- 一九四〇 このころ毎年、五城目町主催の物産品評会を開催し、審査員には秋田県工業指導所の鈴木成夫技師と花田大次技師、鬼塚信之技師、金子幸三技師が参られた。
- 一九四一 また、町と県の助成で毎年、家具の技術講習会を開き、前記の方々が指導に参られた。
- 一九四二 九月十日、五城目共栄信用組合（現五城目信用金庫の前身）創立。
- 一九四三 十一月、五城目指物組合長菅原梅蔵逝去。享年五十歳、在位十六年。
- 一九四四 五城目指物組合臨時総会を開き、組合長に渡辺兵吉を選任。
- 一九四五 この年、豊作。ただし豊作貧乏となる。米一石二十五円。さらに翌年は十七円。
- 一九四六 五城目指物組合総会を開き、組合長に小森金次郎を選任。
- 一九四七 このころ、不況のため失業者や倒産者が激増し、加えて冷害のため不作。米価の下落（米一升二十銭）でも不況で欠食児童がでる。
- 一九四八 九月、秋田県工業品競技会。一等賞、石井金之助。
- 一九四九 五城目指物組合総会、組合長に菅藤政太郎（政治製名）選任。
- 一九五〇 六月、商工省主催、全国工業品展覧会。入選、石井金之助。

・7年勤続章

2分団	団員	村上 勝美
3分団	団員	館岡 金敏
4分団	団員	館岡 義昭
5分団	団員	佐々木真作
6分団	団員	石川謙一郎
7分団	団員	金沢 正喜
8分団	団員	佐々木堅治郎
9分団	団員	小玉 俊雄
10分団	団員	千葉 博一
11分団	団員	千田 善男
12分団	団員	千田 善男
13分団	団員	千田 善男

▽五城目町長表彰

・5年勤続章

1分団

4分団	団員	石井 武二
5分団	団員	千田 幸敏
6分団	団員	小玉 輝雄
7分団	団員	小玉 利春
8分団	団員	近野 一彦
9分団	団員	阿部 信雄
10分団	団員	伊藤 一
11分団	団員	小玉多智美
12分団	団員	工藤 清美
13分団	団員	猿田 実
14分団	団員	石井 勝義
15分団	団員	沢田石武美
16分団	団員	伊藤 正春
17分団	団員	金子 進
18分団	団員	小熊 憲美

・優良分団

第1分団	第3分団
第12分団	第13分団

▽五城目町長感謝状

・永年勤続退職者

前消防署 署長	佐藤 良蔵
前2分団 団員	嶋崎 幸夫
前3分団 団員	小玉 松雄
前4分団 団員	佐々木十内
前6分団 副分団長	佐藤国松
前7分団 分団長	佐々木政吉
前9分団 団員	小玉金五郎
前9分団 団員	田中 英作

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

二月一日から老人保健開始

昭和五十八年二月一日から、七十歳(寝たきり老人は六十五歳)以上のすべてのお年寄りは、新しく生まれた老人保健法により、老人保健でお医者さんにかかることとなります。

老人保健では、お年寄りの医療についての取扱いが、すべての市町村で行います。また、医療費の一部負担診療を受ける時に健康手帳(一月下旬ころ発行予定)と保険証を提示すること、すべてのお年寄りが所得に関係なく老人保健で医療が受けられる点がこれまでと違うところです。

▽いつから老人保健の対象となるのか

老人保健による医療は七十歳(ねたきり老人六十五歳)の誕生日の属する月の翌月から対象となります。

ただし、誕生日が月の初日であるときはその月から対象となります。

たとえば、誕生日が二月十日であれば三月から、二月一日であれば二月から対象となります。また六十五歳以上で寝たきり老人(障害手帳一〜三級と四級の一部)認定を受けた時は、その日の翌月から、また初日であればその月から対象となります。

▽お医者さんへのかかり方

お医者さんにかかる場合は必ず「健康手帳」と「保険証」を窓口提示して診療を受けなければなりません。これは健康手帳によって受給資格を、また保険証によっての医療保険の加入者であるかを明らかにするためです。

△外来受診の場合▽

外来で診療を受ける場合は、一つの医療機関に、一カ月ごとに四百円の一部負担金を月の最初の診療日に支払います。

たとえば、二月二日に内科の病院で診療を受け、次に二月十日に眼科の病院にかかると四百円ずつ支払うこととなります。そして三月十日にまた内科に行くとき四百円支払うこととなります。

△入院受診の場合▽

入院の場合は、始めの二カ月は一日三百円の一部負担がかかります。ただし、入院中に七十歳になった人は、入院の最初の日から二カ月です。

たとえば四月六日に入院すると六月五日まで一日三百円かかり、六月六日より無料となります。また一月十日入院して、二月九日誕生日の人が七十歳になったとすると三月一日から老人保健となり、

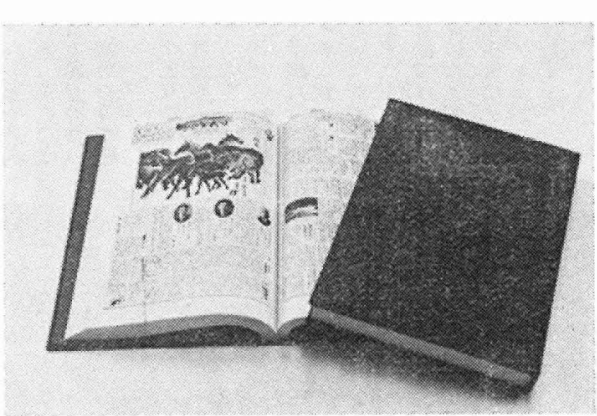
▽医療費の支給

老人保健で医療費を受ける場合健康手帳と保険証を保険の医療機関へ持参し、一部負担金を支払うといつても診療を受けることができませんが、次のような場合は一時、本人が立替えとなります。ただし、いづれも町長が必要と認めたときに限りです。

- ①緊急に診療を受けなければならぬときで、保険の医療機関以外の病院で診療を受けたとき。
- ②旅行中、緊急やむをえないときで健康手帳の提示ができなかったとき。
- ③治療のために必要なコルセット等の治療用具を購入したとき。
- ④基準看護でない病院へ入院して特に重症である場合の付添い看護料。
- ⑤入院または転院などの時、歩行困難で自動車等を利用して運賃を支払ったとき。

「医療以外の保健事業とは」

- ①健康手帳の交付
七十歳以上の人および六十五歳以上の寝たきりの人には新たに健康手帳を交付し、これによって診療を受けます。
(記入方法：保険医療機関等が記入する以外の事項については、原則として交付を受けた者またはその家族が記入することとし、必要に応じて保健事業の担当者が記入する。)
- ②健康教育
四十歳以上の人とその家族を対象に、医師、保健婦、栄養士などを講師として健康教育を実施します。
- ③健康相談
四十歳以上の人およびその家族を対象に健康相談室を開きます。
- ④健康診査
健康診査は、成人病の早期発見や予防のため、循環器検診とガン検診を中心に行います。
- ⑤機能訓練
からだの不自由になったり、機能が低下している四十歳以上の人に機能の維持回復をはかるため訓練を行います。
- ⑥訪問指導
在宅でねたきりの人などに対して、ヘルパー、保健婦などが訪問して、食事や療養などの指導を行います。



広報の縮刷版

予約した方は役場まで

役場文書広報課では、1月4日から「広報じょうめ」の縮刷版を予約者にお渡ししています。購入の予約をなさいました方は、お早目に庁舎3階の文書広報課までおいでくださるようお願いいたします。代金3,100円とひきかえに縮刷版をお渡します。

恋地山荘

食堂も利用できます

恋地開設スキー場まへの恋地山荘(五城目町休養センター)では、食堂を営業しています。食堂にはスキーぐつをはいたままでも入れられます。また、公衆電話が備えつけられており、自由に利用できます。山荘内には、食堂のほか和室や会議室、浴室などがあり、利用の申し込みをすれば、だれでも利用できます。スキー場にでかけたときは、昼食や休憩に利用してください。

恋地山荘(電話2014)では使用の申し込みを、ご利用日の一カ月前から受付けています。受付時間は午前九時から午後四時までで、電話での申し込みも受

付けます。

恋地山荘の使用料金は次のとおりです。

- ▽部屋料
休養室・総合研修室・談話室：一人につき一時間 百円
- ▽入浴料：一人 二時間 千円
- ▽入浴料：一人 二時間 千円
- ▽暖房料：部屋料の三〇割
- ▽小中学生 半額(入浴料九十円)
- ▽幼児 無料

PTA研究集会を開催

第十四回五城目町PTA研究集会は、一月二十三日、町民センターで開かれます。

この研究集会は、町の教育委員会とPTA連合会が主催するもの



スキー場まへに建られている恋地山荘

役職員異動
総務部長に渡部雄一氏
一月一日付けで役職員員の人事異動が行われ、阿部総務部長の後任には、渡部雄一産業部長が起用されました。また、建設課対係は廃止されました。

異動の内容は次のとおりです。
()内は前所属職名

総務部長(産業部長) 渡部 雄一
五城目町休養センター所長(学校教育課長心得) 佐々木雄一
学校教育課長(税務課主査) 原田 甚一郎
建設課建設係長(同失対係長) 金野 信男
建設課建設係主事(同失対係主事) 齊藤 琴子
保健衛生課保健係主事(住民課福祉係主事) 宮川 療一

カメラリポート

児童館で楽しい集い

クリスマスやもちつき会

町内の児童館などでは、年末にクリスマス会やもちつき会を計画し、子供たちに喜ばれました。これは、児童館厚生員と運営委員の人たちが、町内会の協力を得て開いたものです。

雀館児童館では二十五日にクリスマス会が開かれ、近所の小学生など二十人あまりが、ゲームなどを楽しみました。途中、サンタのおじさんが現われ、子供たちにお菓子などをプレゼントしました。昭辰会館でも二十六日、クリスマス会が開かれています。

また、築地町児童館では二十七日、もちつき会が行われました。ついたものは近所のお母さんたちによって、キナ粉やアショコがつけられ子供たちに配られました。



サンタのおじさんからプレゼント(雀館児童館)



安全運転をお願いしてお守りを手渡す

ひょうたんのお守り贈る

森山荘のみなさんの手作り

老人ホーム森山荘のお年寄りが、十二月十五日、バスターミナル前で、ひょうたんで作ったお守りをドライバーに配り、交通安全を呼びかけました。

このお守りは、高さ十センチ前後の小さなひょうたんで、ラッカーを塗った上に交通安全の文字が書かれており、紫色のひもがついています。ひょうたんは、ホームのみなさんが種から育てたもので、製作費も自分たちがだしあいました。手作りのお守りは全部で七十個。ドライバーたちは、おもね贈り物に喜びながら安全運転を約束していました。

森山荘のみなさんは、このほか町内の保育園や保育所六カ所に手作りの羽子板と羽根をプレゼントして、子供たちに喜ばれています。

県税事務所から

名義変更・住所変更・

まつ消の登録はお早めに

自動車税はその年の四月一日現在、陸運事務所自動車所有者として登録されている人（割賦で購入した自動車については買主）に課税されます。自動車を売ったり、下取りに出したり、解体したりした場合などには、必ず陸運事務所が必要の手続をしてください。この手続をしないと、いつまでもあなたに自動車税がかかることとなります。

手続きについて不明の点は次のところにお問い合せください。

- ・秋田県陸運事務所
秋田市泉登木一三
電話 63-5815
- ・秋田県自動車協会
秋田市八橋大畑三丁目三一
電話 62-7313

伝言板

火葬場修理のため

一時休業のお知らせ

去る十二月三十日、火葬中に火葬炉の一部が破損いたしましたので、ただちに修理方を業者に依頼し、その作業を進めているところでありま。

町民のみなさんには、大変ご迷惑をおかけいたしておりますが、

・秋田県秋田県税事務所
秋田市山王三丁目一三
電話 60-2310-2314

第14回

全国実業団バレーボール

2月27日広域体育館で

第十四回実業団バレーボールのリーグ戦が、二月二十七日午後零時二十分から（試合開始午後一時）広域体育館で行われます。

この試合は、五城目町体育協会が設立二十五周年記念事業として開催するものです。対戦チームは女子が「三洋電機」対「石川島播磨重工業」、男子が「住友金属」対「大協石油」となっています。男子の住友金属は、昨年一位のチームです。

入場券は、五城目町体育協会事務局（広域体育館内 電話 4411）か南秋田郡内の各スポーツ店で販売しています。

▽前売入場券（）は当日券

- 大人 千円（千三百円）
- 中・高校生 五百円（七百円）
- 小学生 三百円（五百円）
- 団体（十人以上） 一割引き

16ミリ映写機

操作技術講習会

十六ミリ映写機操作技術講習会が、二月二十日、町民センターで開催されます。

受講対象は、一般町民と各種団体のリーダーとなっています。講習修了者には、認定証が交付されます。

▽日時 2月20日（日）

午前9時～午後4時

▽場所 町民センター 4階

▽受講料 300円

▽定員 50人

▽申込み先 五城目町公民館

電話 51-4411

正しい

チェーンソー作業

②

▽チェーンソーの使い方

チェーンソーの使用にあたっては、安全に十分留意し、次のことを守るようにしてください。

①操作時間の工夫

一日の操作時間を二時間以下とする。

一連続操作時間を十分以内とする。

大型の重いチェーンソーでは、操作時間を短かくする。

一週間の操作時間をできるだけ少なくする。

チェーンソー作業は、チェーンソーを使わない作業との組合せ



風車を制作中の工藤さん

風車のプレゼント

工藤さん園児全員に贈る

五城目幼稚園に勤務している工藤二郎さんが、同園の園児たちに竹で作った風車をプレゼントしました。

この風車は、竹で柄と骨組を作り、色紙の羽根をつけたきれいなもの。幼稚園でクリスマス会が行われた十二月二十一日、園児たちにクリスマスプレゼントとして手渡されました。

工藤さんは園児全員にプレゼントできるようにと一週間かけて百十個作りました。材料の竹は、わざわざ馬場山の山にでかけて集めたそうです。

工藤さんは「この風車の作り方は、私が小学校二、三年生のころに父親から教わったものです。小さいころおぼえたことは、なかなか忘れないものです」と語っていました。



③予備のソーチェーンは必ず携帯する。

④大型のチェーンソーは、大径木の伐倒など以外には使わない。

⑤チェーンソーの重量がでるだけ木にかかるようにする。

⑥チェーンソーの回転数はなるべく一定にする。

⑦移動するときはエンジンを止める。

⑧キックバック（はねかえり）に

ねむき通信



私たちと国民年金

国民年金は、わが国に八つある公的年金のうち最大の規模をもっています。この国民年金に加入する人は農林、漁業、商工業やサービス業などの自営業者とその家族、および五人未満の事業所の従業員とその家族です。

本町に住む方でこれらの職域に属する人や家族は、二十歳から六十歳までの間、必ず加入しなければなりません。またサラリーマンの奥さんなどは任意に加入することができます。

国民年金から支給される年金の種類は、老齢年金、通算老齢年金、障害年金、母子年金、準母子年金、遺児年金、寡婦年金の七つがあります。これらの年金は、物価の上がりが下がりに応じて、上下する仕組みになっていますので、将来目減りすることはありません。

また、国民年金では、給付水準を維持して行くため、六十年間で毎年保険料の段階的引き上げを予定していますが、これは急激な

負担の増加をさけるための措置であり、ご理解をいただきたいものです。

現在は平均寿命が延び、六十歳の男子で十八年、女子では二十二年の老後生活を送ることになります。この老後の生活を安定したものにするためにも、国民年金の保険料は忘れずに納めていきたいものです。

国民年金保険料の口座振替が便利です

あなたの預金口座から、国民年金の保険料が自動的に納付されます。わざわざ納めに行く手間がはぶけます。納め忘れがなく安心です。手続きは、役場住民課年金係または金融機関に備え付けの口座振替届出書に、国民年金保険料納付書を添えて申し出てください。

国民年金保険料を前納する制度があります

保険料は三カ月ごとに定まった納期限まで納めることになっています。しかし保険料を毎期納める

【 1 年間の保険料を前納する場合 】

前納する月	昭和 57 年					昭和 58 年			
	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月
前納額	63,470円	64,060円	64,650円	65,250円	65,850円	66,450円	67,050円	67,660円	68,270円

【 昭和59年3月までの全期間の保険料を前納する場合 】

前納する月	昭和 58 年											
	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
前納額	82,950円	78,080円	73,190円	68,270円	62,720円	57,150円	51,550円	45,920円	40,270円	34,590円	28,890円	23,160円

前納する月	昭和 59 年		
	1 月	2 月	3 月
前納額	17,410円	11,630円	5,830円

【 昭和59年3月までの全期間の付加保険料を前納する場合 】

前納する月	昭和 58 年											
	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
前納額	5,820円	5,440円	5,060円	4,680円	4,300円	3,920円	3,540円	3,150円	2,760円	2,370円	1,980円	1,590円

前納する月	昭和 59 年		
	1 月	2 月	3 月
前納額	1,190円	800円	400円

保険料は忘れずに

口座振替をお勧めします

▽保険料は自主納付

国民年金の保険料は現在ひと月五千二百二十円ですが、厚生年金や共済組合のように加入者が職場で給料から天引きされるのとは違い、加入者が直接金融機関へ納めることになっているため、時には納め忘れや、お金の都合で後回しになることがあります。

▽納め忘れに注意

保険料を期限まで納めないと、

五城町へようこそ

- 12月8日 秋田県農林事務所林務課(27人) 林業講習会：赤倉山荘
- 12月9日 秋田市若竹学園(18人) 宿泊研修：赤倉山荘
- 12月12日 秋田市寺内老人クラブ(21人) 総会：赤倉山荘
- 秋田市保戸野小学校(24人) レクリエーション：広域体育館・温水プール
- 12月13日 土崎中学校(18人) 水泳練習：温水プール
- 12月14日 秋田市土崎松宮町婦人会(16人) 研究会：赤倉山荘
- 12月16日 湖東地区保護司研修会 会場：町民センター
- 12月18日 琴丘町古館老人クラブ(22人) 総会：赤倉山荘
- 12月19日 湖東地区舞踏会 会場：町民センター
- 12月19日 土崎中学校(21人) 和洋高校(2人) 能代北高校(11人) 水泳練習：温水プール
- 12月26日 能代スイミングクラブ(11人) 水泳練習：温水プール
- 12月21日 能代スポーツクラブ(8人) 水泳練習：温水プール
- 11月27日 船川小学校(26人) 水泳練習：温水プール
- 11月28日 八郎湯中テニス部(12人) 水泳練習：温水プール
- 12月2日 金沢明子ショー 広域体育館
- 12月3日 天王町海洋センター職員(15人) 水泳練習：温水プール
- 12月5日 能代スイミングスクール
- 能代第一中学校
- 二ツ井中学校
- 土崎中学校
- 水泳練習：温水プール
- 12月4日 飯田川町中町育成会(15人) 研修会：赤倉山荘
- 12月7日 五城目町老人クラブ連合会・鷹巣町老人クラブ連合会交流会 会場：町民センター
- 南秋理想組合(14人) 研修会：赤倉山荘

病気や不慮の事故にあったとき、障害年金や母子年金の支給などを受けれないこともあります。注意が必要です。また保険料を滞納すると老齢年金を受ける権利を失うこともあり、加入者の将来に

「ご存じですか」

公証人とその職務

公証人制度は、個人の財産や身分に関する権利を保護するとともに、将来の紛争を未然に防止することを目的とする制度です。

公証人は、一般住民の方々の依頼を受けて、公正証書の作成、私署証書の認証、定款認証などを主な職務としています。

公証人は、自分で取り扱った事件の秘密を他人にもらしてはいけ

ないし、また公証人の作成した公正証書などは、裁判の完全な証拠資料になります。したがって、公証人は極めて高度な専門的法律知識を必要としますので、公証人審査会の選考を経た者のうちから、法務大臣が任命し、監督は法務局

長、地方法務局長が行っています。

①公正証書の作成

例えば、土地、建物および自動車などの売買に伴う売買契約書の作成、または土地、建物などを他人に貸したり、借りたりした場合の賃貸借契約書の作成あるいは、金銭の貸し借りなどの金銭消費貸借契約書の作成などのことです。

②私署証書の認証

例えば当事者間において作成した①の売買契約書、賃貸借契約書、金銭消費貸借契約書などを公証人が認証することです。

③定款認証

例えば、株式、有限、相互会社、信用金庫などにおいては、その会社など設立の当初に作成される定款について、公証人の

認証を受けることです。

秋田地方法務局に所属する公証人は、次のとおりです。公証人の職務内容などについての質問は、秋田地方法務局(電話62-6531)総務課へおたずねください。

▽公証人 金森 久

秋田市大町1-2-43

電話23-7674

▽公証人 鍋倉 寛治

秋田市大町1-2-43

電話64-0850

▽公証人 武内 喜代

秋田市山王2-1-45

電話24-0561

▽公証人 遠藤 勇

秋田市山王2-1-45

電話64-3265

▽公証人 高橋 文三

秋田県能代市上町6-22

電話01855-2728

今年の抱負

黒土 石井 一志

新しい年の始まりは、毎年、新鮮な気持ちになり、「今年こそは……」と意気込んでみても正月が明けると。

私は土曜のある自動車整備会社勤務に勤めて六年になる。現在の社会情勢では、我々の仕事も決して楽ではない。しかし、それに負けんとばかりに、必死に腕を磨き、資格を得、お客様に信頼される整備士になりたいと努力している。また、青年会活動は四年目に入

った。青年会の現状は、事業を行うにも役員しか集まらないといった事がよくある。会員のみんなが気楽に参加し、人と接し話し合う、



そういう場をより多くもつけ、活発な青年会にしていきたい。内川青年会では「内川ささら」に取り組んでいる。私は今、「し

し踊り」に挑戦しているが、なにしろ見たこともない踊りなので四苦八苦、どうにかして六十年前の姿に魅(よみがえ)らせたいと思う。私は、この内川ささらを通して、一つの目標に向かって進むことの大切さと難しさ、ふるさとを見直すことの重要性を感じている。これからも仲間を大切に、よりいっそう頑張りたい。

今年は当り年ということで、いつもの年とはまた違った心がまえで、この一年に臨みたい。何事にも前向きに体当たりで攻(いのし)しのごとく。

第三回

馬場目地区元旦マラソン

▽小学生(1500m)

①石井 利彦

②児玉 寛紀

③石井 尚

▽女子(1500m)

①児玉 結美

②石井 房子

③越前 亮子

▽高校生(30歳(4000m))

①宮崎 博之

②石井五兵衛

③寛谷 信広

▽31歳(35歳(4000m))

①伊藤 清春

②小玉 稔

③畠山 徳義

▽35歳以上(1500m)

①金野 勇悦

②田中喜美治

③金野 良雄

スポーツコーナー



第25回全町卓球大会

12月5日・19日

五城目第一中学校体育館

▽中学校対抗男子決勝

五城目一B3-2五城目一A

▽同女子決勝

五城目一A3-2五城目一B

▽職場対抗決勝リーグ

①信用金庫

②下町商店会

③農協・役場

▽中学一年男子決勝

伊藤一(富)2-1佐々木(杉)

▽同女子決勝

沢田石(五)2-0猿田(五)

▽中学二年男子決勝

船木(五)2-0村井(五)

▽同女子決勝

縮岡(五)2-0伊藤(五)

▽一般男子決勝

三戸(八郎湯町役場)2-0阿部(秋田商)

▽一般女子決勝

鈴木 2-1縮岡

(五城目一中)(五城目一中)

▽30歳代決勝

三戸(八郎湯町役場)2-0一関(五松堂)

▽40歳代決勝

猿田 2-0小玉(中央交通)

▽50歳代決勝

猿田 2-0田口(昭辰町)

▽家庭婦人決勝

工藤(畑町)2-0猿田(岩野)

▽一般男子複決勝

三戸・一関2-0阿部・内藤

▽一般女子複決勝

此尾・工藤2-0工藤・沼田

▽21歳以下(1500m)

①金野 勇悦

②田中喜美治

③金野 良雄

中学生ともなると、自分の将来や職業についての関心を高めるべきですから、親自身の体験を通して職業の重要さや、働くことの意義を教えてあげてください。

「職業に貴賤なし」を教えよう

カッコいい仕事にあらがれるのは、どの子も同じです。仕事へのあこがれが働く意欲を高めます。けれども、働くこと、職業を持つたことの厳しさ、価値、貴さはカ

ッコウや貴賤(せん)に無関係なことを教える必要があります。

(全国防犯協会連合会発行の少年非行防止読本から)

お母さんのための 中学生のしつけ方12章



第3章 働く喜びを味わえるために

強制よりも家族ぐるみで

金や物で釣ってお手伝いをさせるのは感心できません。日曜日あ

たりに、家族ぐるみで掃除や庭木の手入れなどして、働く楽しさ、さわやかさを味わってみてはいかがでしょうか。
体験を通して教えましょう

58年
2月

ごみ収集日

町内名	1回	2回	3回	4回	5回
広ケ野	1	7	12	18	23
新里	1	7	12	18	23
希望ヶ丘	1	7	12	18	23
田町	1	7	12	18	23
上田町	1	7	12	18	23
今蔵町	1	7	12	18	23
御蔵池	1	7	12	18	23
小川原	1	7	12	18	23
新番町	2	8	15	19	24
一古川	2	8	15	19	24
紀久栄	2	8	15	19	24
中川原	2	8	15	19	24
館城町	2	8	15	19	24
築地	3	9	16	20	25
畑新畑	3	9	16	20	25
東磯ノ目	3	9	16	20	25
西磯ノ目	3	9	16	20	25
矢崎	3	9	16	20	25
仲長	5	10	17	22	27
米沢	5	10	17	22	27
雀館	5	10	17	22	27
昭辰	5	10	17	22	27
大川一	5	10	17	22	27
二区	5	10	17	22	27
三区	5	10	17	22	27
四区	5	10	17	22	27
馬場目	4	14	24	・直接搬入の場合、前もって焼却場へご連絡ください。(電話 3958)	
富内川	4	14	24		
大川一	9	19	28		
(四区以外)	9	19	28		
森山	9	19	28		
馬川	9	19	28		

＜直接搬入料＞

2トン未満積車	1回につき	600円
2～4トン未満	1回につき	900円
4トン以上	1回につき	1,350円

※収集日が多少変更になることもあるので広報のごみ収集日程表を必ず見るようにしてください。

町の人口と世帯

1月1日 現在

人口	16,096人	(-20)
(男)	7,741	(-4)
(女)	8,355	(-16)
世帯	3,958世帯	(-1)

※()内は前月との比較

NHK東北民謡コンクール 出場者と観覧者を募集

NHK秋田放送局では、二月二十日、秋田市文化会館で行われる第四回東北民謡コンクール秋田県大会の出場者を募集しています。県大会の予選は、二月十九日、NHK秋田放送局で行われます。また、この秋田県大会を観覧し

たい方は、往復ハガキに住所、氏名、観覧希望と書いて申込んでください。申込み先と締切りはコンクールの出場者と同じです。応募方法は次のとおりです。

▽出場資格

- ・秋田県内にお住まいの方
- ・年齢・15～30歳
- (昭和27年3月14日～42年3月12日までに生まれた方)
- ・性別・職業・学歴・国籍は問わない。ただし、民謡を歌って継続的に収入を得ている方を除く。

▽申込み方法

ハガキに住所・氏名・年齢・生年月日・職業・曲目・調子を書いて申込む

▽申込み先

〒010 秋田市山王1-1-2
NHK秋田放送局
民謡コンクール出場係

▽締切り

2月5日(土)消印有効

通信教育で学習を

NHK学園

NHK学園では、通信教育の生徒・受講生を募集しています。

▽高等学校 普通科コース

NHKの放送を利用して、働きながら高校卒業の資格をとりたい方に

入学資格 中学校卒業・卒業見込みまたは同等以上の学力のある方

受付期間 3月1日～4月15日

▽高等学校 教養コース

高等学校レベルの知識と教養を身につけたい方に

受講資格 15歳以上の方ならどなたでも

受付期間 3月1日～4月30日

▽社会通信講座(書道・簿記など12講座36コース)

余暇を利用して、趣味と教養を身につけたい方に

視覚障害者の巡回相談

身体障害者更生相談所では、視覚障害者を対象にした巡回相談を行います。

▽日時 1月26日(水)
午前10時～午後2時

▽会場 八郎湯町公民館

▽相談事項

医学的診断・判定など
(手帳の交付・等級変更・補装具交付の要否に関する医師の診断)



通信教育で学習を

NHK学園

NHK学園では、通信教育の生徒・受講生を募集しています。

▽高等学校 普通科コース

NHKの放送を利用して、働きながら高校卒業の資格をとりたい方に

入学資格 中学校卒業・卒業見込みまたは同等以上の学力のある方

受付期間 3月1日～4月15日

▽高等学校 教養コース

高等学校レベルの知識と教養を身につけたい方に

受講資格 15歳以上の方ならどなたでも

受付期間 3月1日～4月30日

▽社会通信講座(書道・簿記など12講座36コース)

余暇を利用して、趣味と教養を身につけたい方に

視覚障害者の巡回相談

身体障害者更生相談所では、視覚障害者を対象にした巡回相談を行います。

▽日時 1月26日(水)
午前10時～午後2時

▽会場 八郎湯町公民館

▽相談事項

医学的診断・判定など
(手帳の交付・等級変更・補装具交付の要否に関する医師の診断)

老人ホームに 寄せられた善意

十一月二十八日 慰問 果物 秋田中央交通慰問団

十二月二十日 慰容奉仕 今町 畑井 啓二 二十二日 煙草 日本専売公社秋田支局

町民の行事予定

二十三日 リンゴ野 菜

二十四日 久保 一関 喜正

二十五日 うどん 大川一 伊藤金千加

二十七日 慰問 天王町 佐藤 ヨネ

三十一日 そば 上樋口 猿田源三郎

一月一日 慰問 八郎湯町 のんき会

町民の行事予定

二十三日 リンゴ野 菜

二十四日 久保 一関 喜正

二十五日 うどん 大川一 伊藤金千加

二十七日 慰問 天王町 佐藤 ヨネ

三十一日 そば 上樋口 猿田源三郎

一月一日 慰問 八郎湯町 のんき会